

2024年9月度 高島屋店頭売上速報

■ 国内百貨店売上高 (前年比 単位:%)

大 阪 店	+8.7	大 宮 店	+2.8
堺 店	△2.3	柏 店	※2 +1.5
京 都 店	※1 +18.4	E C 店	+12.5
泉 北 店	△2.5	(株)高島屋各店計	+10.0
日 本 橋 店	+14.8	岡 山 高 島 屋	△12.5
横 浜 店	+9.1	高 崎 高 島 屋	+13.3
新 宿 店	+8.6	国 内 百 貨 店 計	+7.8
玉 川 店	+6.5	国 内 百 貨 店 既 存 店 計	※3 +9.5

2022年3月から「収益認識に関する会計基準」を適用しておりますが、店頭売上速報で開示する国内百貨店売上高につきましては、従来の基準(総額売上高)で開示しております。

※1 京都店は「洛西店」の売上高を含みます。

※2 「タカシマヤ フードメゾン おおたかの森店」の売上高を含みます。

※3 2024年7月に営業を終了した岐阜高島屋の前年実績を控除しています。

■ 概況

○前年比(※既存店対比)におきまして、店頭売上高+7.8%(※+9.5%)、免税売上高+20.4%、免税を除いた店頭売上高+6.4%(※+8.3%)といずれも上回りました。

※上記の数値は、第2四半期決算に伴う売上高修正を反映しております。(8月度はマイナス、9月度は同額プラスの修正) 売上高修正を除く8月度、9月度の実質前年比(※既存店対比)推移は以下のとおりです。

8月度：店頭売上高+6.2% 免税を除いた店頭売上高+1.5%

9月度： " +5.7% " +4.0%

○店舗別売上高は、大阪店、京都店、日本橋店、横浜店、新宿店、玉川店、大宮店、柏店、EC店、高崎店が前年実績を上回りました。

○商品別売上高(当社分類)は、紳士服、紳士雑貨、婦人雑貨、特選衣料雑貨、宝飾品、呉服、子供情報ホビー、スポーツ、リビング、食料品、食堂が前年実績を上回りました。

以 上